

デイサービス あすか

令和 8 年度第 1 回 運営推進会議議事録

日時：令和 8 年 6 月 19（金）午後 2 時～ 3 時

場所：グループホームあすか 2 階

<運営推進委員の皆様>

デイサービス代表	山森 信子様	・小林 忠男様
グループホーム代表(ご家族)	3名	
知見有識者（同町内）	吉川 徹 様	
西区第 2 地域包括支援センター	中村 真紀 様	
アトム商事株式会社代表取締役社長	小中 準一	総務 小中 真美
グループホーム 管理者	石塚 隆康	介護支援専門員 谷口 良子
デイサービス 管理者	中村 サユミ	

<議 事 録>

- 1、社長より挨拶
- 2、参加者の自己紹介
- 3、デイサービスより 活動報告（写真によるスライドにて説明）
 - ・行事紹介
 - 1 月 お誕生会、新年会、料理レク「焼きそば」
 - 2 月 お誕生会、節分豆まき料理レクリエーション(恵方巻作り)、料理レク「ナポリタン」
 - 3 月 お誕生会、ひな祭り、料理レク「ラーメン」
 - 4 月 お誕生会、花見、お菓子作りレク「さくら巻」、料理レク「餃子」
 - 5 月 お誕生会、避難訓練、昼食バイキングの日
 - 6 月 お誕生会、料理レク「お好み焼き」
- 4、ボランティア活動について説明
 - <ボランティアさんとの関わりについて>
 - ・書道、大正琴のボランティア先生による教室の開催継続
 - ・傾聴ボランティア

5、地域との関わり

- ・地域の方や利用者様から寄贈

タオル、ウエス、古着、糸、刺繍糸、布、生地、綿、折り紙、折り紙の本、画用紙、包装紙、タペストリー、手芸作品、ヨガマット、ボール、フラフープ、皿、割りばし、袋など
行者ニンニク、にら、ふき、竹の子、魚、野菜、ジャムなど

6、避難訓練

5月27日(水)午後1時より実施。(写真スライドにて説明)

今回は火災と地震を想定し、揺れが収まったところに火災が発生したとの事を想定して行う。

警報音を携帯で鳴らして職員の声かけで避難開始したが聞こえの悪い方や聞きなれない音の為認識が低い方もいたが声掛けにて外までは3分以内ででることが出来た。職員も慣れてきて火の元の確認や扉を全て開けることも素早く行えて全て行えた。

7、札幌市実地指導

5月14日(木)午後1時30分より

<口頭指導>

- ・勤務時間数について(加算に合わせた時間数の確認)
- ・日付のチェック欄にチェックが無かった。
- ・重要事項説明書に第三者評価を実施していない事を記載する。

8、今後の行事予定

7月 お誕生会、お菓子レク「水まんじゅう」、昼食作りレク

8月 お誕生会、昼食作りレク、納涼会(8月28日(金))

9月 お誕生会、お雛祭り、昼食作りレク

10月 お誕生会、紅葉見学、避難訓練、料理レク「沢庵漬け」、昼食作りレク

11月 お誕生会、外出レク

12月 クリスマス会、餅つき

9、質疑応答

○要支援の方はいますか?・・・現在1名の方がおられますが今までも少ないです。それに現在は男性の方がおられず。女性の方の趣味活動が多いです。

○活動内容は?・・・手工芸が多く、季節の物や縫物、編み物、近所の保育園などに配る布のおもちゃ、雑巾等の作成

10、グループホームより

・5・6月近況報告について

- ① 入居者様の異動はなく、退職職員が1名いました。
- ② 行事報告・・・5月 10日母の日、29日避難訓練(夜間想定)、6/21 外出レク(農試公園でおやつを楽しむ)
- ③ 事故報告・・・5・6月の事故の発生はありませんでした。
- ④ 食材会社の変更・・・温めでの調理となり厨房での時間が減った分に入居者様との時間が増えました。職員で試食会も開催し検討して決めたところで、味も良く、食欲のない方も残さず食べて下さるようになりました。
- ⑤ ボランティアさん・・・週に1回折り紙や書道(かな)を教えて下さる方が5月より来て頂いています。

11、全体としてのお知らせ

○今年度は納涼会を8月28(金)午前11時～午後2時までに開催予定。

○補助金について

それぞれの事業所に高騰資材購入資金として補助金が出ることになりました。

災害用の水・食料・おかず・味噌汁等の購入や非常用電源の購入、送迎車のタイヤ等の購入資金に充てることに致しました。

12、西区第二包括支援センターより、介護者のつどいのご紹介(チラシ配布)

13、質疑応答

- ・ボランティアさんの関わりが沢山あることが分かりました。
- ・写真でどのように活動に参加しているのかが分かり、本人は毎回聞いても行っていないし食べてないし、何もしてないと話すけどこんなにたくさんして楽しんで知ることが分かり良かったです。
- ・町内会でも災害訓練を行っており、非常食などを食べる機会があった。味もまあまあだし災害時には必要だと思った。
- ・昔は乾パンや羊羹なども用意していた。
- ・この前テレビでやっていたが日本の缶詰は優秀で戦時中の物を掘り起こしても今でも食べれるくらいいい物があったが、現在は軽くて機能的になっているのが分かりました。
- ・母も以前は大正琴や編み物、手芸も好きでしていたので活用できるのであれば協力したい。整理して持ってきますね。
- ・グループホームに入居する前にここのデイサービスに通っていたが、今回の写真のスライドを見ると当時の事を思い出して良かった。